

平成26年度「大学教育再生加速プログラム」申請書

1. 設置形態	1	国立	2. 学校種別	1	大学	
3. 大学名	国立大学法人 岡山大学					
4. 所在地	〒	700-8530	住所	岡山県岡山市北区津島中一丁目1-1		
5. テーマ	テーマⅢ (入試改革)					
6. 申請者 (学長等)	(ふりがな) 氏名	もり 森	た 田	きよ 潔	職名	学長
7. 事業者 (大学等の設置者)	(ふりがな) 氏名	もり 森	た 田	きよ 潔	職名	学長
8. 事業担当者	(ふりがな) 氏名	ほう 許	なん 南	ほ 浩	職名	教育担当理事
9. 共同申請校						
10. 学部等名 (学生が所属する全ての 部局名を記入)	【学部名】文学部, 教育学部, 法学部, 経済学部, 理学部, 医学部, 歯学部, 薬学部, 工学部, 環境理工学部, 農学部(全学部)					
	総	入	学	定	員	2,198

11. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況についての情報のHP等における公表の有無	有
---	---

12. 事業期間	平成26年度～平成30年度(5年間)
----------	--------------------

13. 申請経費						
年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合 計
申 請 額 (単位千円)	19,200	39,450	28,450	28,450	28,450	144,000

14. 事業の概要(※400字以内)

岡山大学では、平成25年10月第四次提言（多面的・総合的に評価する入学者選抜等）以前から知識偏重型入試から課題解決型入試への転換を図っており、国際バカロレア（IB）Diploma取得者に対して、一部の学部で若干人を対象に書類（一部面接を含む）のみのIB入試を新たな取り組みとして行ってきた。IB Diploma取得者は、基礎学力に加え、語学力、コミュニケーション能力、主体性・積極性、異文化に対する理解などの能力をすでに備えており、本学におけるグローバル人材の中心的役割を果たす人材と考えている。本事業により、全学部においてIB入試の実施を図り、最終的には定員を全学生定員の5%程度まで増やす。本事業は、岡山大学の入試制度改革の一部と考えており、センター試験廃止に伴う到達度試験の導入後の岡山大学全体の多面的・総合的能力に基づく入試改革については、到達度試験の詳細がわかり次第、継続的に検討していく。

387文字